

DOJIN
R18
成人向け
18歳未満の
購入・閲覧禁止

志希と
ρ
II





◆ 前回のあらすじ

ある日、Pを自分の部屋に呼び出した志希。

訪れたPに、少し待っていてと「志希ちゃん特製ハーブティー(合法)」をふるまう。それを飲むと程なくして眠ってしまうP。以前よりPの放つ「匂い」に何故惹かれてしまうのが気になっていた志希は、それを調べるため眠るPの服を手に入れようとする。が、今ならPが無防備だと気付きより強烈な匂いを求め、肌を密着させ直節Pの匂いを堪能することにする。匂いにあてられたのか次第に興奮し、志希の行為はエスカレートしていく。

Pが目を覚ましそうになったところで行為は中断したが、その夜、Pの残り香に興奮冷めやらず、自慰に耽ってしまう志希。そして匂い以上に自分を高揚させる感覚が唇にあることに気付いてしまう。

一方その頃、Pも身体から香る志希の匂いに反応してしまっていた…。

後日どこか様子のおかしいPを尻目に、再びPを襲おうと画策していた志希だったが、逆にPに抱き着かれてしまう。すぐ我に返り謝罪を述べるPだったが、自分がPに求められたという感覚に胸を高鳴らせ、志希はPに身体を強引に差し出す。Pは葛藤しながらも遂には欲求を抑えられず、二人はアイドルとプリデューサーの関係を完全に超えた行為に至ってしまう…。その最中に志希は単なる好奇心では説明のつかないPへの感情と対峙したのであった。

そしていよいよ抑えの利がなくなったことを自覚したPは――

好きなどこ
嗅いで…

何でこんな
キミの匂いに
惹かれちゃうの
か… たっぷり
調べちゃうね

いうことで
交換っ

何度も
頼んだのに

おとなしく
提供しない
からだよ

これでも
志希ちゃんかな
ガマンしたん
だからね！

ドコが
いい？

ここキ
ラじゃ
ない
そん
言っ
ちや
ない
だし

あたしにとつて
トクベツ…？

それとも…
キミが

なんか
ままだ

フミナタ

どうぞ

失礼します

美城専務

…どういった
御用件でしょう

部下からこんな
物を預かって
しまったね…

ふう…

おやおや
勤務中
お昼寝？

ワルイコ
はっけーん♪

ま…その方が
助かるかな



ふむふむ

心拍数と…
体温の上昇…



あれから
一週間くらい
…？

久々にじっくり
観察し
ジ…



…やっぱ
志希ちゃん…

フツウのオンナノコ
になっちゃってる？



キミがいい匂い
だから…

…ごにょごにょ…
…だから
いい匂い…？

失踪しちゃても
迎えにきて
くれるから…

あたしの話
聴いてくれる
から…

あたしのこと
理解してくれ
ようとするから…

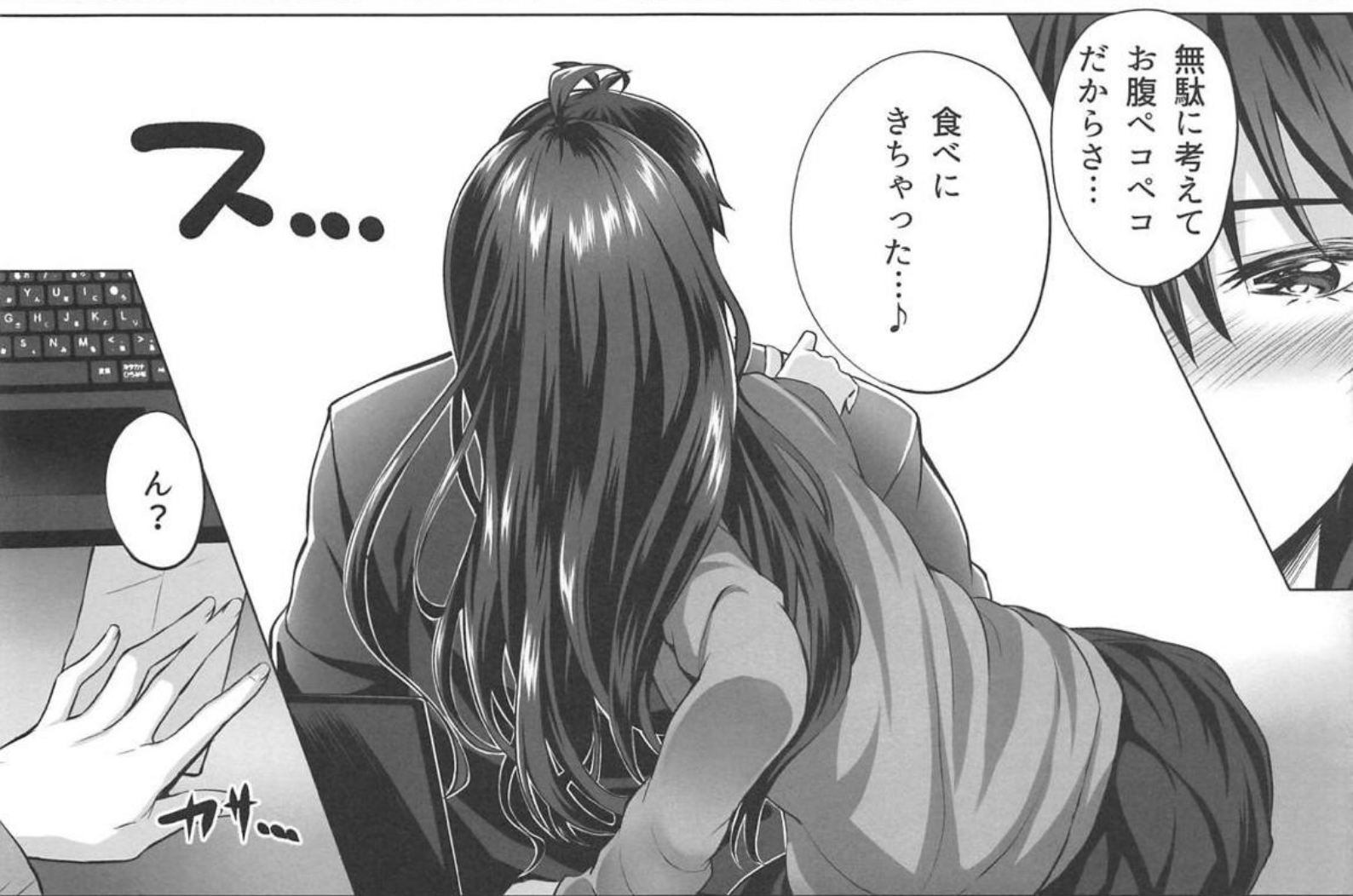
こんな無意味な
タスクをついつい
繰り返しちゃう…



キミは何で
あたしに触れたの？

また触れたい
って思う？

とりあえず
あたしは…



無駄に考えて
お腹ペコペコ
だからさ…

食べるに
きちゃった…♪

ス…

ん？

カサ…



メズラシイ居眠り
の原因はコレ…？

退職願

先に答え…

見つけちゃ
ったか…

ゴメンね



…
一ノ瀬…さん

…

はい…

失礼します



志希ちゃんまた
失踪癖がひどく
なってきたって

トレーナーさんが
怒ってました



千川さん…

おはようございます
プロデューサー

コーヒー
淹れましょうか？



飼い主はなに
やってるんだー
とも…フツツ

…



だいが曇って
きましたね

予報では
午後から雨
でしたから…

あ…いえ…
すみません…



…千川さん

少し…
出てきます…っ



…

ただいま…



淋しい…



今日も…

きつと
帰ってこない
よね…

こっち
アメリカ来たら
また昔みたいに
なんて…思っ
たけど…



日本は今…
流石に寝てるか…
心配させても
メンドクサイし…

ママ…
何してるかな…



カタイ…

まあ…昨日の
残りだし…



淋しい…

淋しい…

淋しい…

TOMATO
KETCHUP

TBASCO



ガッ
ガッ
ガッ

おっ
おっ
おっ

淋しい…

淋しい…

ガッ
ガッ
ガッ

チャッ
チャッ
チャッ

チャッ
チャッ
チャッ



ははっ…

カラーい…♪
はははっ…

はあ…

はあ…

プツ…

カラあ…



ポッ

志希ちゃん
ホントにオトメ
みたい…

センチメンタル
なんて…

はあ…

何思い出し
てんだろ…



自然も
演出…？

志希ちゃん
もってる！

アイドルの
資質は十分♪

アイドルか…

…

一ノ瀬さん…



早いねえ…キミ
あたし以上に
嗅覚発達
してない？

フー…
レッスンって
気分じゃない
けど

最後まで
言うコト
聞いてあげ
ようかな…

…見たん
ですね…

心配
しなくても
ちゃんと続けるよ

アイドル



一応楽しくは
なってきたしね

でも
キミの代わりが
つまんなかった…

分かんない
ケド♪

キミの代わりか…

いい匂いは

期待でき
ないかな

あー雨で
グシヨグシヨ

やっぱり今日は
帰るね
寒くなってきたし

すみません…っ
不安にさせて
しまいっ…

…っ

何…？

…私で
良ければ…

後悔したばっか
でしょ…？

キミが暖めて
くれちゃうの？

そう…
ですね…

あなたにそんな
顔をさせてしまっ
たことが…

雨宿り…
連れてって…

ホントに
来ちゃった…

キミの部屋

いいのかな？
あたしの側に
居るってことは

こういうのに
また悩まされ
ちゃうよ？

志希ちゃん
ガマンできない
コだからね

…大丈夫です
もう…
それに…

私からも…
してしまうかも
しれません…

むっ…

キミ…なんか
進化しちゃった？
まあ…いいや…

あったかい…
いい匂い…

もう知らないよ…

チャンス
逃したからね…

また消えちゃい
そうって思ったら

標本に
しちゃうから



キス…

ホントはあたしも
すっごいしたい
けど…

ちよつと実験
付き合つて♡

は…はあ…



キス…される
と思つた？

っ…



キミの…
あたしのお腹
グイグイ押し
くる…

期待されちゃっ
てるね…♡



苦しそう
だから

このコは
出してあげる♡



このままお腹に
かけちゃう？

はっ…

はっ…

先走り
すっごい…

あたしのお腹もう
ヌルヌル〜

いーよ♡

それで終わりに
なんないなら



おはっ

はっ…

はっ…

はっ…

はっ…

はっ…



あ...はあ...

指がっ...
はあ...

調子戻って
きたのにいつ...

この前は...勢い
みたいになって
しまったので...

あ...はあ...

今度はちゃんと
私の...意思で...



あ...はあ...

すごいっ...
めちやくちや
ピンカンっ...

あたしの
身体っ...
想像以上に
ヤバいこと
なってるかもっ...

はあ...

唯でさえこんな
キミの匂いに
溺れちやいそう
なトコで...

なんもしなく
ても濡れて
きちゃうのに...

んっ...
負けにやいつ...

うぐっ...

あ...はあ...



キミの…ビクビク
お腹の中まで
響いてくる…っ

ぐっ…
うっ…

出ちやいそっ…っ
いいよ…ほらっ…
ほらっ…

一ノ瀬みっ…

出っ…

んんん

あ

んん

出た出たっ…♡

あっっ…♡



はあ…コレ…
この匂いっ…

は…
うう…一気に
頭もってかれちゃうっ…

キミの…

いれたい…

いれたい…っ
けど…

んんん

まだ…っ

ニョロ

このまま
キミので…

あたしのココ
いっぱい擦って…

は…
は…
は…

ヌッ

ヌッ

あ…
そう…
ソレっ…
んっ…



気持ちいけど…
こんなくっつい
てるのにつ…

一番欲しい
ところが繋がってない
このカンジ…っ

ズッ

ズッ

あ…

あ…

じれる…っ
もどかしい…っ

ナカに…早く
思いつきり
ねじ込まれたい…っ

ヌッ

ヌッ

ズッ



一週間キミで
頭いっぱい
で…

もう限界とつくに
なんだけど…

どんどん感度
上がってる…

だから…あと
あとちょっと
ガマンしたら…

あたし…どうなっ
ちゃうのかな…って…



はあ…キスも
したい…キミの
唇…舌…

今すぐ食べちゃ
いたいっ…

ちよつと…
くらいっ…

ハっ…

あぶないっ…

だって…キミと
初めて本気セックス
しちゃうから…



すっぴんのだして…
思いっきり焼き付け
たい…



でも…

これくらい
なら…っ

なんて
ね…♪

もう今日の
志希ちゃん
オトメすぎ

あ

ナカがっ…
キユンキユン…
ムズムズ…っ

あ

あ…
あ…

キミの
おちんちんっ…

あたしの
クリトリスっ…
ぐりぐりってえ…

こす…れるっ…
たび…っ

でもこれ
だけでも…
やば…

あ

あッ
あッ
あッ

あッ
あッ
あッ

あッ
あッ
あッ

あッ
あッ
あッ



あつ...と...
ちよつと...つ



あつ...

イツちやう...
とこだった...

あつ...あつ...
あつ...あつ...



ちゅぽん

わる

キミの
おちんちんっ...

ああ...
精液はやくっ...
はやくっ...

ナカにつ...
オクにいっ...

モゾ

モゾ



奥っ...
あついっ...

キミも早く
きたいよね...
だってまだこんな
ガチガチ...つ

あつ...

あつ...

もう...
このままっ...



...

やっぱ…いれちゃ
おうかなっ…もう
感度も十分…っ

キミの欲しいって…
奥からヨダレ
どんどん出
くるっ…

だから…
もうっ…

キミと初めて
本気セックスしちゃう
から…

思いつきの
焼き付けたい…

っ…
スミマセン…っ

でも…
もう少し…

ちゃんと
納得できる
ところまで…

私は何度でも
付き合いますので…

ん…ぐっ…

！



せつくしゅっ...
しゅるっ...

れっはい...

しゅるっ...

キミの...
ことっ...

あと一回
イかせたらっ...

うっ...

指じゃっ...
届かないトコっ...

萎えちゃっ
たっ...

何飲ませてでも
勃たせるからっ...

はっはいっ...

うっ...

ぐっ...

はっあ...



はっ... あっ...

ゲバゲバ

はっ...
はっ...
はっ...

ゴキョッ
ゴキョッ



早くっ...

一ノ瀬さんっ...
大丈夫
ですかっ...

っ...



はっ...

はっ...

はっ...

はっ...

はっ...



ちよーだいつ…

ちよーだいつ…

はやくっ…

はやくっ…

キミのおちんちん
ココにつ…!!



ぐちっ

ぐちっ

ガッパッ

ぐちっ

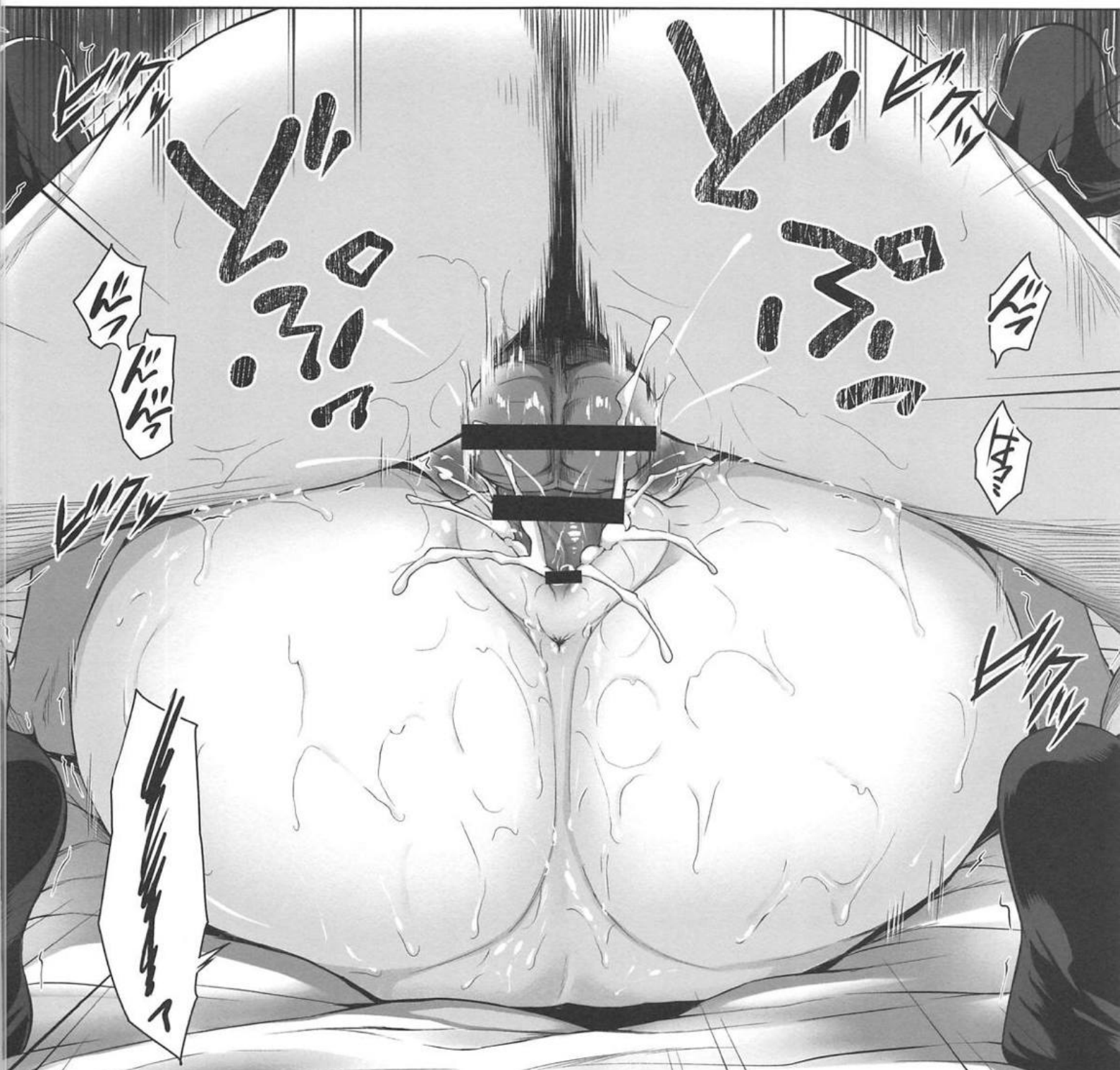
ぐちっ

ぐちっ

ぐちっ

ぐちっ

ぐちっ





あれ…キミの…
出て…?ああ…
頭…真っ白…

こんな…
知らなっ…

コレっ…
イっ…た…?

フッ…



最高に…
敏感だから…

早く…
めちやくちやに
突いてっ…

ね…今…
あたし…

すごいつ…
すごいつ…
おちんちんっ…
すっごいつ…

突かれるっ…
たびっ…イっちや
つてるみたいっ…

ああ

アハッ

アハッ

アハッ

アハッ

アハッ



何個か忘れ
ちゃってそうっ...

完全におかしく
なっちゃってるっ...

化学式
とかっ...

論文...
とかっ...



...

ん...



その分...
キミはあたしの
トクベツだって...

アタマもカラダも
完全に覚え
ちゃった...っ♡



ん...

ん...



ズンズンっ...

きもちさっ...

奥っ...
深いトコっ...

ああ

ああ

あ
ベッ

あ
ベッ

あ
ベッ



あ
あ



はげしいのっ...
もっと...

もっとしてっ...
子宮口につ...
いっぱいキスっ...

ドキッ

ドキッ

こっちにも...
キス...

欲しいっ...

ズッ

ベッ

あ
あ

あ
あ

ズッ



全部っ…
繋がってるっ…

志希ちゃん…っ

トホ…

はあ…またっ…
スゴいのキちゃい
そっ…

キミとっ…

もうあの味…
憶えちゃった
からっ…

トホ…

うっ…ぐ…

キス



膣内出し意外…っ

もうっ…
禁止っ…♡

トホ

トホ

トホ

ああ

トホ



あゝあゝ

あゝ

ズッ

ズッ

ズッ

ズッ...
ズッ...

ズッ...
ズッ...

あゝ

ズッ
ズッ

ズッ
ズッ

ズッ
ズッ

カラダの中からも
キミの匂いで
いっぱいにしてえっ...

ズッ

ズッ



クワッ
クワッ
クワッ

クワッ
クワッ
クワッ

クワッ
クワッ
クワッ

クワッ
クワッ
クワッ

クワッ
クワッ
クワッ

クワッ
クワッ
クワッ



あゝあゝ

ん あゝあゝ



ふあ…

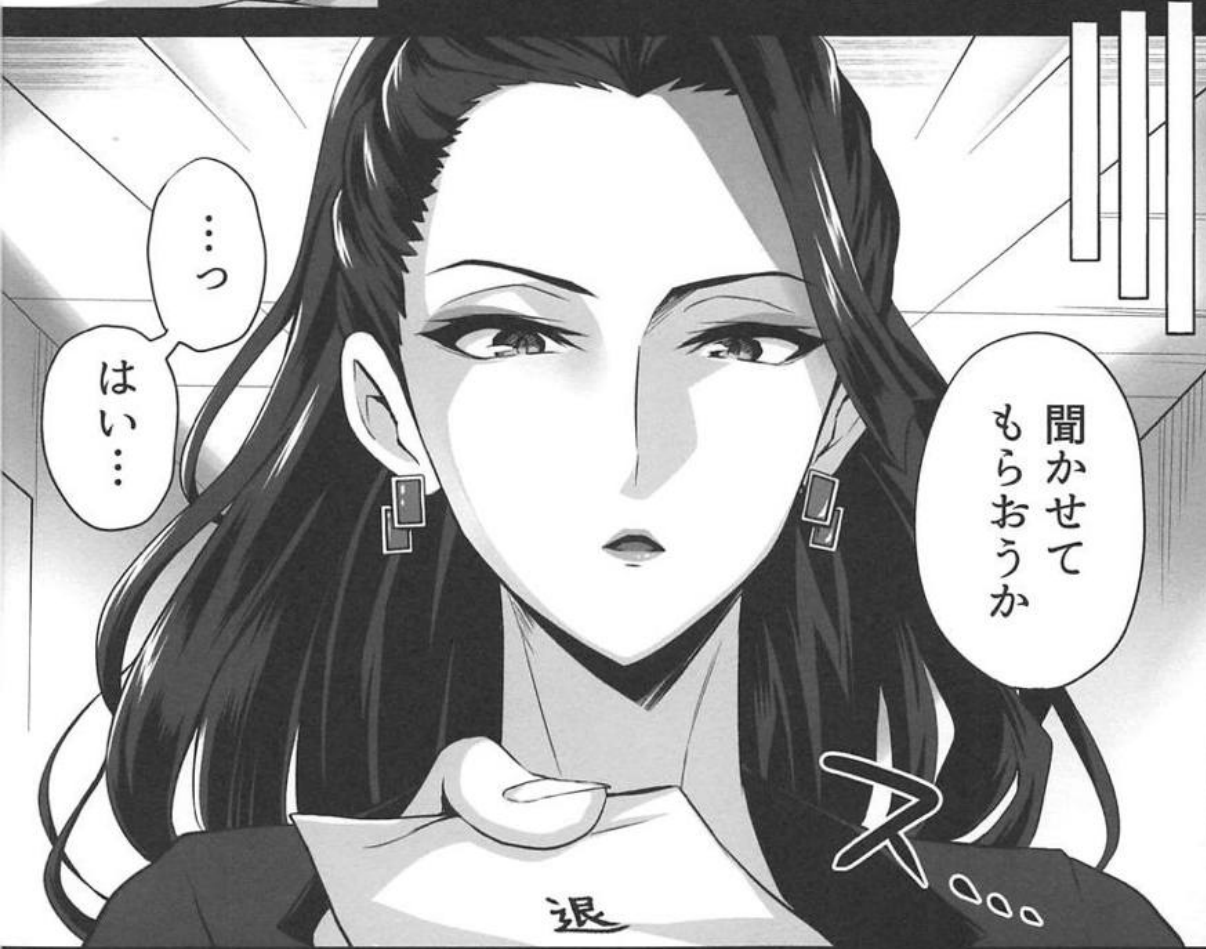
まだなんか
フワフワした
感じ…

欲張り
過ぎちゃった？

動きたく
ないから今日
泊まるねー

はい…

おー
サラッと♪



聞かせて
もらおうか

…っ

はい…

退



キミの進化の
工程 聞いとこ
うカナ

…あまり
格好のいいもの
ではないの
ですが…



そして判断した
結果が今の君の
立場だ

任せているプロジェクト
担当アイドルの数…
決して軽いものではないと
思うが…

特定のアイドルとの
交際…か…



そんなものは
こちらで判断する

私はこの職務
を続けるに
相応しくないと
判断し…

多感な時期の娘も
多い…珍しい
話ではない

それをプロ意識が
足りないと片づける
のは簡単だな

は…？

しかしそれを
養分に開花する
才能も…君は
どう思う？

真面目だけが美德で
はない 上手く
立ち回りなさい

以上だ
業務に戻りな
さい

成果が見られな
ければ改めて
受け取ろう

退職願

…っ…

ほー

意外とブツとん
だコトいうねー
あたし達は
モルモット♪

それに乗っちゃう
キミももう
だいぶ手遅れだね

…そう…ですね…
我ながらどうか
していますと
思います…

あー楽しくなって
きたらお腹
空いてきたら

買い置きがない
ので後でそれ
だけ買いに…

あとそろそろ
服も…

では…
デリバリーで
いいですか？

わーい
ピザー♪

はい…

さっすが
分かってるー

でも…
うん！

たまには無し
でもいいかな

END

あとがき

お読みいただきありがとうございます。
さいもんと申します。

今回はじめてテシマス本で続き物を描いてみましたが
思いつきで続きにしちゃお！って感じだったので
なかなかバランス悪い感は否めないですね…

気付けば私の人生の中で過去最高のページ数です。
詰め込みましたわあ…ははは

メ切のフックギリ度も過去最高ですわあ…^^^

すこしでもお楽しみいただけましたら幸いです。

次は気楽なエロマンガ描こうかな。

それではお付き合い、誠にありがとうございました。

さいもん

奥付

- ・発行日 2018/12/31
- ・サークル NS craft
- ・発行者 さいもん
- ・印刷 太陽出版 様
- ・mail simon.ns@hotmail.co.jp

N.Scraft 2018

~winter~